

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	国営造成施設管理体制整備促進事業			事業コード	0628
担当課等	所属名	農林部 農政課	担当係名		
	課長名	小原俊彦	担当者名	金沢隆	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産基盤の整備	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 6款 1項 5目 国営造成施設管理体制整備促進 整備事業(003-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input type="radio"/> 単年度繰返 <input checked="" type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(12年度～26年度)		
事務事業の概要	国営造成施設及びこれと一体不可分な国営附帯県営造成施設を管理する土地改良区等の管理体制の整備を図るために県が主体となつて行う「①管理体制整備計画の策定 ②管理体制整備の推進活動 ③管理体制の整備・強化に対する支援」に対し助成を行う。					
根拠法令等	国営造成施設管理体制整備促進事業実施要綱					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
農業水利施設は食料生産基盤としての機能だけでなく、水資源のかん養や洪水防止などの多面的機能を有し、国民全体に便益を供給する社会的共通資本である。これらの多面的機能は農家のみならず広く地域社会にも及ぶことから、地域と連携して農業水利施設を管理する体制を強化する必要が生じたものである。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
当該事業による農業施設の管理体制強化には、地域住民等に農業水利施設の多面的機能や施設管理の重要性について理解してもらうことが必要である。徐々にではあるが、土地改良区の組合員に加え、地区住民や小学校の環境活動等を通じてそれらの理解が深まってきていると思われる。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
事業当初は事業期間を平成12年度から平成16年度としていたが、その後も事業継続され、平成22年度から現在第3期対策として平成26年度まで事業が継続されることとなった。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	鹿妻穴堰土地改良区 岩手山麓土地改良区連合	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 鹿妻穴堰土地改良区管内受益者数	単位	人
				B. 岩手山麓土地改良区連合管内受益者数	単位	人
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 負担金の支出 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 負担金の支出	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 件数	単位	件
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	・地域一体となった維持管理体制の確立	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. アドプト協定数	単位	件
				【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図・上位の基本事業にどのように貢献するか)	生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	水田面積(単位:ha) 畑地面積(単位:ha) 樹園地面積(単位:ha) 民有林面積(単位:ha)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	鹿妻穴堰土地改良区管内受益者数	人	2381	2381	2381	2381	2381	2381	26年度
対象 指標B	岩手山麓土地改良区連合管内受益者数	人	383	383	383	383	383	383	26年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	件数	件	2	2	2	2	2	2	26年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	アドプト協定数	件	9	9	13	13	13	13	26年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	2,905	2,774	2,792	2,613	2,505	2,505	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	2,905	2,774	2,792	2,613	2,505	2,505	*****
	⑧その他	千円	0						*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	2,905	2,774	2,792	2,613	2,505	2,505	*****
	延べ業務時間数	時間	160	160	160	160	160	160	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	640	640	640	640	640	640	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,545	3,414	3,432	3,253	3,145	3,145	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 当該事業により、整備計画・地域一体型の管理体制の推進・整備が図られている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 農業者のみならず、地域住民のために多面的に利用されている施設の推進整備事業である。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 対象施設が限定されているため、対象となる土地改良区は現状で妥当である。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由: 維持管理体制強化の方策としてアドプト協定数を増やすことが考えられる。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: アドプト制度等地域密着型の管理体制の普及
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 国営事業等で造成した根幹的農業水利施設の維持管理体制確立ための事業であり、農業生産性の向上に影響が生じる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 基幹水利施設維持管理事業 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 対象となる施設は同一であるが、電気料・修繕費等のランニングコストを補助する目的のものであり、目的が異なる。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 計画を策定し、必要最低限の事業を実施している。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事業主体の県、施設の維持管理を受託する土地改良区、関係市町村、その他地域住民代表等との会議で計画策定や見直しを検討するため、必要最低限の業務時間数である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 施設がもたらす多面的機能は、農業者のみならず、市民全体にもたらすものである。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 施設がもたらす多面的機能は、農業者のみならず、市民全体にもたらすものである。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること アドプト制度等地域密着型の管理体制の普及・拡大</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) アドプト制度による施設の管理体制の普及については、まだ推進余地があるが、アドプト制度になじまない施設や区間等があることから、各協議会の中で地域の実情に配慮した管理体制の確立手法を検討する。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点) 県及び土地改良区が中心となり計画した事業を推進した。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>農業水利施設は水利機能だけではなく多面的機能を有しており、関係機関及び地域と共同で管理体制計画や整備をやる必要があることから継続する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								